

※店舗ごとに作成し、当該店舗の給付額を福岡県感染拡大防止協力金申請書(様式第1号)に転記してください。

### 【第7期】協力金支給申請額計算書(別紙1)

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を入力してください。

※1日あたりの売上高は、消費税・地方消費税を除いた額となります。提出書類上の売上高が消費税・地方消費税込みで記載されている場合は、消費税・地方消費税を除いた金額がわかる書類を、別途作成して提出してください。

**【売上高方式】** ※日数の算定にあたっては、休業日(定休日や不定休による店休日)を含みます。

中小企業ですか？

※ 中小企業は、飲食業については資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人。ただし、カラオケなどのサービス業については、資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人。

はい

いいえ

別紙2へお進みください

前年又は前々年の1日当たり飲食業売上高を計算してください。計算方法は下記A・B・Cいずれかを選択可能です。  
※月々の売上高が不明な場合は裏面の売上高方式(年間売上高による申請)が利用可能です。

**A 月単位方式**  
(前年又は前々年の5月の飲食業売上高)÷5月の日数(31日)=1日当たりの飲食業売上高

前年又は前々年5月の飲食業売上高 円 ÷ 31日 = 前年又は前々年の1日当たり飲食業売上高 ① 円

**B 時短要請期間方式**  
(前年又は前々年の時短協力期間と同期間の飲食業売上高)÷時短協力日数=1日当たりの飲食業売上高

前年又は前々年の時短協力期間と同期間の飲食業売上高 円 ÷ 時短協力日数 日 = 前年又は前々年の1日当たり飲食業売上高 ① 円

**C 新規開店特例方式**  
(※時短要請月を基準に、開店1年未満の場合に使用してください。)  
(開店日から時短協力開始日の前日までの飲食業売上高)÷(開店日から時短協力開始日の前日までの日数)=1日当たりの飲食業売上高

開店日から時短協力開始日の前日までの飲食業売上高 円 ÷ 開店日から時短協力開始日の前日までの日数 日 = 1日当たりの飲食業売上高 ① 円

※ 開店日が令和3年1月16日より前の場合は、開店日から令和3年1月15日までの飲食業売上高も選択可能です。

100,000円を超えますか？

はい

前年又は前々年からの飲食部門における1日あたりの売上高減少額が25万円を超えている場合は別紙2の方式も選択可能です。

いいえ

支給額は1日当たり40,000円です。以下を記入して支給額を確定してください。

40,000円 × 時短協力日数 日 = 当該店舗の給付額 円

上記内容で申請します

上記で計算した①の数字を転記してください。

前年又は前々年の1日当たり飲食業売上高 ① 円 × 0.4 = 1日当たりの給付単価 円

千円未満切り上げ

1日当たりの給付単価 000円 × 時短協力日数 日 = 当該店舗の給付額 000円

※上限:100,000円

支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

上記内容で申請します

※1日あたりの売上高は、消費税・地方消費税を除いた額となります。提出書類上の売上高が消費税・地方消費税込みで記載されている場合は、消費税・地方消費税を除いた金額がわかる書類を、別途作成して提出してください。

**【売上高方式（年間売上高による申請）】 ※前年又は前々年の月別の売上が不明な場合に申請可能**

中小企業ですか？

※ 中小企業は、飲食業については資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人。ただし、カラオケなどのサービス業については、資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人。

はい

いいえ 別紙2へお進みください

前年又は前々年の1日当たり飲食業売上高を計算してください。

前年または前々年の年間の飲食業売上高  
円

÷  $\begin{matrix} 365日 \\ 366日 \end{matrix}$

いずれかに○をつけてください(※)

= 前年又は前々年の1日当たり飲食業売上高  
① 円

※ 令和2年2月29日の売上高が含まれる場合は366日、含まれない場合は365日を選択して計算してください。

100,000円を超えますか？

はい

前年又は前々年からの飲食部門における1日あたりの売上高減少額が25万円を超えている場合は別紙2の方式も選択可能です。

いいえ

支給額は1日当たり40,000円です。以下を記入して支給額を確定してください。

40,000円 ×  $\begin{matrix} \text{時短協力日数} \\ \text{日} \end{matrix}$  =  $\begin{matrix} \text{当該店舗の給付額} \\ \text{円} \end{matrix}$

上記内容で申請します

上記で計算した①の数字を転記してください。

前年又は前々年の1日当たり飲食業売上高  
① 円

×

0.4

=

1日当たりの給付単価  
円

千円未満切り上げ

1日当たりの給付単価  
000円

×

$\begin{matrix} \text{時短協力日数} \\ \text{日} \end{matrix}$

=

当該店舗の給付額  
000円

※上限:100,000円

支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

上記内容で申請します